

Weekly コラム

令和 4 年 3 月 15 日

〒541-0055 大阪府中央区船場中央 2-1

船場センタービル 4 号館 4 階

船場経済倶楽部

Tel 06-6261-8000

(NPO 法人 SKC 企業振興連盟協議会) Fax 06-6261-6539

人の輪・衆智・繁栄

活動方針



当団体は、異なる業種の経営者が相集い、力を合わせ、自らの研鑽と親睦を通じて、斬新な経営感覚と新たな販売促進を創造して、メンバー同士でより健全な事業所とその事業所のイメージアップを図り、地域社会に貢献できる事業所となることを目的とする。

金融の最終兵器 SWIFT

欧米は先月 26 日、ロシアへの追加制裁として、ロシアの銀行を SWIFT (国際銀行間通信協会) から排除することを決定しました。SWIFT からの排除は「金融核兵器」とも呼ばれ、経済制裁の最終手段とされています。このことは、石油と天然ガスの輸出に大きく依存するロシア経済にとって大きな打撃となりますが、ロシア企業と貿易をする世界各国の企業、金融機関にとっても大きな問題となっています。

SWIFT (スイフト) とは、世界中の銀行間の送金を処理する団体で、世界のおよそ 200 の国と地域の金融機関 1 万 1000 社以上が参加しています。各国の金融機関は SWIFT を介することで、他国の金融機関に資金を送金することができる仕組みとなっており、SWIFT に入っていない金融機関への送金は実質的に不可能になります。

日本の住宅大手である飯田グループホールディングスは、まさにこの問題に直面しています。飯田グループは住宅用木材を安定的に輸入するため、昨年約 600 億円を投じてロシアの大手木材企業を買収しました。この買収資金を支払うタイミングで、ロシアの SWIFT 排除が発表されたのです。

今回こういった事態も想定して、買収額の一部である約 100 億円を前倒しで送金していますが、今後ロシアの銀行への送金ができなくなるため、買収資金を支払うことができない事態となっています。

欧州にとっても事態はさらに深刻です。石油や天然ガスなどロシアからのエネルギー輸入に大きく依存する欧州は、これまでロシアを SWIFT から排除することに慎重な姿勢を示していました。なぜならロシアとの金融取引を止めることで、欧州へ石油や天然ガスなどのエネルギーが入ってこない可能性があり、このことが更なるエネルギー価格の高騰につながるからです。特に、天然ガスのロシアへの依存度は 4 割以上となっていて、ロシア自体が経済制裁への報復として、天然ガスの輸出を停止することも考えられ、欧州は非常に厳しい状況です。

今回のロシアへの金融制裁は、米国のバイデン大統領が主導して、欧州委員会、フランス、ドイツ、イタリア、英国、カナダとの共同声明となりました。過去にも米国が主導して SWIFT から排除したケースがあります。2018 年、イランのミサイル開発やテロ組織への資金源を断つため、当時のトランプ大統領がイランを SWIFT から排除しました。その結果、イラン企業との取引ができなくなるなど、大きな影響がでました。

大国であり資源を有するロシアとの関係悪化は、世界の政治や経済を足元から揺さぶることとなるため事態の収束に向けて各国が協調していく必要があります。



記事の内容に関するお問い合わせは事務局までご連絡ください。

ウィークリーはメールでの配信も行っております。お手数ですが、「メール希望」・「配信停止希望」と件名にご入力の上、

skc-soudan@skc.ne.jp まで空メールをご送信ください。また、FAX ご不要の際は、その旨をお電話にてお申しつけください。